

第17回 大阪市障がい者スポーツ大会 実施要項

1. 目的 障がいのある人がスポーツを通じ、体力の維持、増強と能力の向上を図るとともに、積極性と協調性を養い、自立と社会参加の促進に寄与することを目的に、各種スポーツ競技会を開催します。
- あわせて、平成29年10月28日(土)～30日(月)に愛媛県において開催予定の「第17回全国障害者スポーツ大会」＜派遣期間：10月27日(金)～31日(火)＞に出場する選手の選考及び育成と、市民啓発を推進することを目的に実施します。

2. 主催 大阪市

3. 主管 (一財)大阪市身体障害者団体協議会、(社福)大阪市手をつなぐ育成会
(社福)大阪市障害者福祉・スポーツ協会

4. 大会日程及び会場

実施競技	日 時	会 場
アーチェリー (身体障がい者のみ)	平成29年5月13日(土) 受付:午前9時～、開始式:9時30分～	大阪市長居障がい者 スポーツセンター
卓 球 ※ (サウンドテーブルテニス含む)	平成29年5月14日(日) 受付:午前10時～、開始式:10時30分～	大阪市長居障がい者 スポーツセンター
陸 上 競 技 ※ フライングディスク ※	平成29年5月21日(日) 受付:午前10時～ 総合開始式:10時30分～	ヤンマーフィールド長居 (長居第2陸上競技場)
水 泳 ※	平成29年5月27日(土) 受付:午前10時30分～、開始式:12時40分～	大阪市舞洲障がい者 スポーツセンター
ボウリング (知的障がい者のみ)	平成29年5月28日(日) 受付:午前9時～、開始式:9時40分～	弁天町グランドボウル (大阪市港区弁天1-2-3)

※今大会より、精神障がい者のオープン参加を受け付けます。

5. 申込期間 平成29年4月1日(土)～4月21日(金) — 必着 —

6. 申込方法等 (1) 参加希望者は、所定の参加申込書に必要事項を記入し、大会事務局、長居・舞洲障がい者スポーツセンター、各区保健福祉センター保健福祉課、(一財)大阪市身体障害者団体協議会、(社福)大阪市手をつなぐ育成会のいずれかにご持参ください。

※大会事務局へは、FAX、郵送、電子メールによる申し込みも受け付けます。

FAXの場合、必ず到着の確認をお願いします。

電子メールの場合には、<http://www.fukspo.org/sports.html>より所定の参加申込書をダウンロードし、メールに添付のうえ、sports@fukspo.orgまでお送りください。

(2) 申し込み時、またはその後、障がいの状況、現住所、年齢、性別が確認できる書類の提示を求めることがあります。

(3) 申込期間終了後、参加の可否を「はがき」で通知しますので、大会当日に必ずこの「はがき」をご持参ください。「はがき」は4月28日までに発送します。届かない場合は、5月2日までに大会事務局へお問い合わせください。(これ以降の申し出については、受け付けができません)

7. 参加費 無料(ただし、参加に必要な交通費等の費用については各自負担となります)

8. 参加資格 大阪市内に現住所(住民票のある地)*1を有する身体障がい者(身体障害者手帳の交付を受けた方)、知的障がい者(療育手帳の交付を受けた方、あるいはそれに準ずる方)*2)、精神障がい者*(精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、あるいはそれに準ずる方)*4)で、年齢が平成29年4月1日現在13歳以上の方。

※1大阪市内にある施設や学校等に入所、通所、通学している方でも参加を認めます。

※2知的障がい者(児)社会福祉施設、支援学校、支援学級等に在籍している方。

※3精神障がい区分での参加は、オープン参加とします。(全国障害者スポーツ大会選手選考の対象外)

※4自立支援医療受給者証の交付を受けた方。

9. 競技規則 平成29年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則(公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定)及び本大会実施要項により行います。

10. 競技・種目 裏面の表「競技・種目表」

11. 出場制限 (1) 陸上競技、フライングディスク、水泳
「競技・種目表」の中より、1競技について2種目まで参加できます。ただし、次の点にご注意ください。
・陸上競技において、競走競技は「50m」と「100m」、跳躍競技は「立幅跳」と「走幅跳」投てき競技は、障害区分08を除き「ジャベリックスロー」と「ソフトボール投」の両方に申し込むことはできません。
・フライングディスクに参加する方は、アキュラシーのディスリート5とディスリート7の両方に申し込むことはできません。
- (2) ボウリング、アーチェリー、卓球
1人1種目とします。ただし、ボウリングの参加資格は、アベレージが男子80点、女子60点以上の方とします。
- (3) 参加申込者が多数の場合は制限することがあります。なお、1種目の参加者数が少ない場合は、複数の種目もしくは、部をあわせて実施する場合があります。

12. 注 意 (1) 本大会の成績は、精神障がい区分を除き、第17回全国障害者スポーツ大会の大阪市代表選手候補選考の参考とします。

※なお、全国障害者スポーツ大会の個人競技への出場について、原則として、同一選手の同一競技への連続出場は3回までとしますのでご注意ください。ただし、他に候補となる選手がいない場合は、この限りではありません。
※候補者へは、平成29年6月末までに事務局より連絡します。

(2) アーチェリー(コンパウンド)とフライングディスクを除き、年齢(平成29年4月1日現在)を次の各部に分けて競技するものとします。

- ・身体障がい者 1部(39歳以下)、2部(40歳以上)
 - ・知的障がい者 少年の部(19歳以下)、青年の部(20歳～35歳)、壮年の部(36歳以上)
- ※精神障がい者は、年齢区分なしとします。

(3) 出場選手は、大会の前に医師の診断を受けるなど、体調の調整には十分ご注意ください。大会当日のケガや病気については、応急手当を除いて主催者は一切責任を負いませんので、健康と安全には各自が十分ご注意ください。

(4) 雨天の場合にも競技を行います。荒天の場合など、主催者が選手の安全を考慮して競技を中止させることがあります。
※実施態度決定：午前7時 長居障がい者スポーツセンターホームページにて公開します。

- (5) 陸上競技について
・50m競走では、スタンディングスタートのみとします。(スターティングブロックを使用することはできません)
・車椅子で100m以上の種目に出場する選手は、必ずヘルメットを着用してください。
・競技で使用する車椅子について、50m競走では日常生活用、800m以上の競走競技では競技用車椅子(レーサー)を使用してください。
・視覚障がい者で伴走者が必要な選手は、各自で伴走者を手配してください。(手配が困難な場合は大会事務局へ事前にご相談ください)

(6) アーチェリーについて
・つけ矢(練習)6射の内3射以上が的から外れた場合は、安全のため競技を中止させる場合があります。

- (7) 卓球について
・一般卓球の使用球は、日本卓球協会公認プラスチック球 40mmホワイト、サウンドテーブルテニスの使用球は、日本障がい者スポーツ協会公認プラスチック球 40mmオレンジとします。
・会場が土足厳禁のため、必ず上ぐつをご用意ください。

(8) ボウリングについて
・シングルレーンで1人2ゲームとします。

13. 問合せ先 大阪市障がい者スポーツ大会事務局
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-32 大阪市長居障がい者スポーツセンター内
TEL:06-6606-1631 FAX:06-6606-1638 E-mail:sports@fukspo.org